知的財産戦略本部会合

2008年3月13日

株式会社 東芝

会長 岡村 正

コンテンツ産業の振興について

- コンテンツ産業振興は、産業振興だけでなく、文化交流・外交戦略の一端を担う。
- コンテンツポータルサイト、Japan国際コンテンツフェスティバルなどは、文化交流、文化外交の重要なインフラである。
- コンテンツ業界は、他の産業と同様、ひとつのまとまった組織体制の整備が必要である。
- 日本の成功モデルであるハード業界とソフト・コンテンツ業界の連携を生むきっかけづくりのための仕掛け、例えば、Japan国際コンテンツフェスティバルなどでの技術シーズ展示などが重要である。
- コンテンツ産業の国際化が必要と言われているが、コンテンツ産業界が自ら国際化戦略を立案する必要がある。
- デジタル化、ネットワーク化など世の中の変化に合わせて、法制度は、柔軟にかつ迅速に変化し、新ビジネス創出の阻害要因になってはならない。